

1) シャガ



3) オヤブジラミ



2) ドクダミ

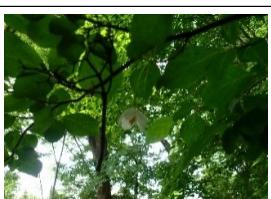


4) ムラサキカタバミ



イモカタバミの薬は黄色
ムラサキカタバミの薬は白色

5) エゴノキ



6) ネズミモチ



7) キランソウ



8) ヤブタビラコ



舌状花が15個以上 根性葉がやや立ち上がる

10) アカオニタビラコ



太い茎が1本で立ち上がる
茎は赤く(赤い紫を帯びる)
茎は多毛

9) アオオニタビラコ



茎は数本で立ち上がる
茎は緑色
茎の毛は少量

12) カタバミ



13) オニノゲシ



14) タツナミソウ



山渓の”野に咲く花”では白色は稀と記載されている
青紫色又は淡赤紫色が一般的らしい

15) マユミ



16) ムラサキシキブ



17) スイカズラ



18) ノイバラ



19) オッタチカタバミ



20) ニシキギ



21) ナワシロイチゴ



22) クマシデ



果胞の基部に果実が付くらしいのでめくってみたが?

23)カンアオイ



24)ハクウンボク



25)キンラン



果実



花もまだあった

26)オカトラノオ



線形の苞が少し見える

ミズキ



ヤマボウシ



参考)9月～10月に2cm程度の
赤い果実をつける
白い花弁に見えるのは総苞
中央に花があるそうで
キッチリ写真に撮りたいが
高い所にありすぎる

35)フデリンドウ



38)ミツバツチグリ



36)ユズリハ 幼果



10～12月成熟すると藍黒色に

30)ユウゲショウ



31)セリバヒエンソウ



32)ヤマグワ



33)ヤマアジサイ



34)スギ 雄花



花柱がY字型
マグワは 花柱がV字型

39)クサイチゴ



40)ガマズミ



41)ウグイスカグラ



42)ヒイラギナンテン



43)ヒメコウゾ



45) クマノミズキ



46) サワフタギ



48) ギンラン



今年もきれいに咲いた
ギンランは見られずだった

ネコハギ



49) クチナシグサ ハマウツボ科 絶滅危惧種 初観察



50) ホウチャクソウ



コナスビ



サクラソウ科オカノトランオ属
オカノトランオの仲間

51) フタリシズカ



52) サイハイラン



53) タマノカンアオイ



54) ヤブヘビイチゴ



カモガヤ



クチナシグサ

ハマウツボ科

花期 5~6月

茎は地を這う

葉は対生し線形



花は茎の上部の葉腋につく
花冠は長さ約1cm
淡紅色の唇形

コバノタツナミ 未同定



葉に短毛が生えビロードのよう、全体的に小型

クチナシグサは、2013年以降初観察で、
東京都のレッドリストでは絶滅危惧 II 類となっている

花期が短いのか、花を見ることができなかつた
来年が楽しみ



ガクは果期に長く伸びる



絶滅危惧種 絶滅危惧 II 類